

平成23年度 市政方針

根室市の羅針盤「根室再興政策プロジェクト」始動
ふるさと再興の具現化を目指して

重点 施策

【4つの重点施策】

根室再興政策プロジェクトの推進
協働のまちづくりと行財政改革の推進
市立根室病院の医療体制の充実と建設の推進
北方領土問題の戦略的施策の推進と強力な返還要求運動の展開



私は昨年9月、市民の皆様をはじめ産業経済界のご支援をいただき「希望の根室」を目指し、再び市政執行にあたって参りました。当市は、人口減少や市中経済の低迷に加え、急激な改革の波が押し寄せるなど、厳しい現実に直面しています。

これまでも「医師確保と病院建設」「産業の活性化」「北方領土問題」など、市政執行の幾多の試練にひるむことなく対峙できたのは、「ふるさと根室」に熱い思いを持った市民皆様の深いご理解とご協力があつたからです。

さらに、新たな課題である「根室産水産物のベトナムへの輸出促進」や「東海大学海洋学部との相互協力による地域振興」などについても、新たな発想に「学」の力を加え、官民一体での取り組みができたことは、まさに協働の深化の現れであり、ふるさと根室への思いが大きな力となれば、必ず道は開けることを確信したところでです。

当市が直面しているさまざまな状況を勘案し、本年度における市政執行にあたり4点を重点施策として位置付け、積極的な取り組みを進めて参ります。

一、根室再興政策プロジェクトの推進

将来ある根室市の可能性を見出すためには、まちの原動力となる「産業の活性化と振興」を基本に、人口減少の抑制とふるさと再興に向けた一体的な戦略を構築して推進することが必要であり、この度策定した「産業活性化プラン」「生活安心・安らぎプラン」「みらいの活力創出プラン」の3つのプランを展開します。

果目標として展開します。

「生活安心・安らぎプラン」

は、安心と安らぎある生活環境の向上を目的とし、福祉・医療などへの不安要素を解消するための支援施策の重点化を最大の要点としてとらえ、

「少子化対策」「生活機能の向上」「弱者の支援」「疾病予防の推進」などを効果目標とし、

また、「みらいの活力創出プラン」は、次世代定着と将来基盤の構築を目的とし、次世代視点に立った戦略的な取り組みによるまちの進化を最大の要点としてとらえ、「若者向け施設の充実」「雇用の創出」などを効果目標として展開します。

このように、本年度を「根室再興政策プロジェクト」の始動の年と位置付け、人口減

二、協働のまちづくりと行財政改革の推進

少の抑制とふるさと再興の具現化に向けて施策事業を展開するとともに、政策展開の時間軸を早め、社会変動のスピードに即応していきます。

地方分権改革は、「地域主権改革」として具体的な進展を見せようとしています。このことは「地域の総合力」が試される時代の到来を意味するものであり、お互いの信頼関係のもとで一体となった「協働のまちづくり」を深化させることが重要です。

その環境づくりとして、市民力・地域力によって公共を支える活動を支援する「まちづくり協働推進事業」の実施をはじめ、町会単位を基本と